

なみせいだより

第23号

発行所 近畿税理士会浪速支部青年部

〒556-0016 大阪市浪速区元町1-4-22-503

辻本昭一税理士事務所内 ☎ 06(6633)6093

発行人 鈴木 義 教

編集人 猿 木 真紀子



浪速支部青年部 — つなぐ —	鈴木義教 (2)
ご寄稿「神社仏閣巡り」	浪速税務署長 深田節夫 (3)
新役員紹介	西川弘晃・猿木真紀子・金本昌史・原仁司 (4)～(5)
ふぁみれくコーナー	(6)～(7)
ファミリー参加レクリエーション	榮村直人・夫馬愛純・金本美恵子 (8)
定期総会	古川貴博 (9)
伝言板	(9)
卒船! お疲れ様でした	内海清次 (10)
入船! 皆さん、よろしく	夫馬竜司・古川貴博 (10)
冬季意見交換会に参加して	波間将吾 (11)
ご最員に! —私のお勧め—	長井和彦 (11)
平成26年度青年部活動だより	(12)
編集後記	(12)

浪速支部青年部

—つなぐ—



青年部部长

鈴木 義 教

本年9月に開催されました定期総会におきまして、浪速支部青年部長を仰せつかりました鈴木でございます。3期6年の永きにわたり青年部長としてご尽力されました原仁司先生よりたすきを受け継いだわけですが、非才の私にとりましては身の引き締まる思いです。使命を全うすべく、微力ながら全力を尽くす所存でございますので、今後とも青年部の活動につきまして一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

青年部長に就任後、初めての大きな行事といたしまして、10月18日に恒例のファミリー参加レクリエーションを開催いたしました。晴天に恵まれた中、ご家族様も含め34名で鳥羽を訪れ、海鮮鉄板焼きと水族館を満喫しました。改めまして、多数の方にご参加いただきましたことに御礼を申し上げます。これからの将来、これまでのファミレクにご参加いただいたことがあるご子息ご令嬢の中から、税理士となられて当青年部に入会される方がいらっしゃるのではないかと勝手ながら予感いたしております。そのときまでファミレクの活動がつながっていたらと考えますと楽しい気分になります。

この広報誌「なみせいだより」も平成7年12月の創刊号から20年間に渡り発行が続いて参りました。これもひとえに、歴代の役員先生や会員先生のおかげであると感謝し敬意を表しますと

同時に、継続していくことの重責を感じております。なお、支部のホームページ（会員ページ）におきまして、支部報と並んで「なみせいだより」も創刊号から掲載いただいておりますので、これまでの活動の歴史にお目通しをいただけますと幸甚です。

さて、我々税理士といたしましては、マイナンバー制度の実施や盛んに議論されております消費税の軽減税率の導入など、これまで実務で経験したことのない諸問題に直面することになります。また、税制を離れましても、TPPや新たな安全保障関連法制などにより、社会の成り立ちそのものが大きく変容しつつあります。このようなときにこそ、情報の交換や共有の場がますます重要になると存じます。様々な活動を通じまして、そのような場を提供できる青年部であり続けたいと考えております。

最後になりましたが、会員先生並びに支部会員の諸先輩方からのご厚情に深謝申し上げて挨拶とさせていただきます。





近畿税理士会浪速支部青年部の皆様には、平素から税務行政全般にわたりまして、深いご理解と力強いご支援並びにご協力を賜っておりますことを、この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。お陰さまで署務運営も順調に推移しております。

さて、「なみせいだより」への寄稿文を要請され、私の趣味である「神社仏閣巡り」について書かせていただくことにしました。

私が神社仏閣巡りを始めた切掛けは、辛い思い出になりますが、国税の職場にお世話になる直前に妹が交通事故で亡くなり、悲しみに暮れる両親を元気付けるために西国33ヶ所巡礼に出掛けたことです。当初は供養といった面が強かったのですが、著名な札所を巡るうちに、建造物や仏像の素晴らしさに心を奪われ、今では大切な趣味となりました。

こんな私が今一番填っているのが「全国一の宮巡り」です。軍神として著名な武甕槌神たけみかづちのかみが祭られている茨城県にある鹿島神宮へ参拝した際、社務所で一の宮巡り専用の立派な朱印帳を見つけ、「よし全国制覇してみよう」と決意し巡り始めました。

「一の宮」とは皆様もご存じのとおり、奈良時代から明治時代まで日本は「令制国」という呼び名の律令制に基づいた「摂津国」など68の「国」が設置されており、この「国」を統治するために国司という役人が中央から派遣され、国司の重要な仕事の一つに「神拝」といって国内の全ての神

社に月の初めに巡拝する重要な行事があったのですが、広い国内全ての神社を参拝するのは大変であったため、その国内を代表する神社に国司が神拝することとされました。この代表する神社が「一の宮」です。

全国各地に約100の「一の宮」が鎮座されており、これを巡拝することで全国を旅行できるようになります。北海道を除く東日本に鎮座する「一の宮」は東京での単身赴任中に全て巡拝しましたので、今は西日本に鎮座する「一の宮」を妻と一緒に仲良く？ご当地グルメに舌鼓を打ちながら巡拝しています。

健康で夫婦円満なのが一番のご利益と思っています。皆様も機会がございましたら、是非、参拝してみてください。

(写真：世界遺産「富士山本宮 浅間大社」)



新役員紹介



総務委員長

西川 弘 晃

この度の定期総会において総務委員長の大役を仰せつかりました西川です。原前青年部長のもと研修・厚生委員長を務めていた折には、たくさんの先生方のご参加ご協力を頂き本当にありがとうございました。この度の定期総会からは鈴木青年部長のもと総務委員長として微力ではありますが精一杯のサポートをしていきたいと存じます。

鈴木青年部長とは、他団体で9月まで鈴木支部長を支える事務局長としてサポートしておりました。鈴木青年部長と私は「迷コンビ」「謎コンビ」ではなく、名コンビです。「迷コンビ」「謎コンビ」にならぬ様に努力していきたいと思います。



広報委員長

猿 木 真紀子

この度の定期総会にて広報委員長を拝命し、2期目を務めさせていただくことになりました。

恒例のファミリー参加レクリエーションは、毎年たくさんの先生方とご家族様に参加いただいております。温かい思い出のシーンがいっぱいです。また、研修会や意見交換会では青年部ならではの躍動感あふれるイベントが満載です。どれもこれも、みんなで作った青年部活動を、この「なみせいだより」にのせて皆様にお届けするとともに、大切な記録として残していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



研修・厚生委員長

金 本 昌 史

この度、図らずも研修・厚生委員長の大役を仰せつかりました金本昌史でございます。

平成27年9月18日、私は、待ちに待ったこの日やっと来るのだとルンルン気分で意気揚々と「新青年部長は、私以外私じゃないの〜♪当たり前だけね♪」と大声で叫びながら道頓堀ホテルへ乗り込みました。第20回浪速支部青年部定期総会の役員改選において、前青年部長の原先生から私、金本昌史が当たり前のように推薦されると確信しておりました。ところがどっこい、期待とは裏腹に、何と皮肉にも某鈴〇義教先生を推薦されました。青年部に入船して苦節7年、私は浪速支部青年部長になることだけを夢見て青年部活動を必死のパッチで励んできました。今般は3期も青年部長を務められた原仁司先生がやっと勇退されるのを機についに私にも順番が回ってきたと心底思い込んでいて、私の師匠である中谷裕之先生が支部長在任中に私が青年部長になると固い約束をし、定期総会の後行われる意見交換会にて新青年部長挨拶とともに、ご来賓ご出席の皆様の前で私の十八番である不朽の名曲『^{かなむ}江南スタイル』を寝る間も惜しんで猛特訓をした軽妙なステップの華麗なダンスとともにお披露目しようと思っていましたが…かなわぬ夢・幻となり私の努力は水の泡となってしまいました。

私をいつも心配や応援して下さいっている青年部会員並びに浪速支部先輩先生と会員先生、**安心してください!!** 金本昌史は心機一転、青年部“鈴〇”号の研修・厚生委員長として精一杯その役目を尽力していきたいと思っております。また、青年部ならではの和気あいあいと楽しめるファミリー参加レクリエーションを継続する思いでありますので物心両面でのご支援を、右も左も分からない私ですが何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが「青年部長に俺はなる!!」と宣言させていただき結びの言葉とさせていただきます。



直前部長兼監事

原 仁 司

時の流れは早いもので、青年部長を拝命して早、いつの間にか3期6年が過ぎ、やっとこの度の定期総会の役員改選にて部長職を無事卒業させていただけることとなりました。

創刊号からの青年部長始め役員のお歴々の顔ぶれを拝見して、改めて青年部の歴史を感じながら、今の浪速支部青年部を育てて下さった先輩先生に感謝致しますと共に、次世代へ何とか引き継げたことに内心ホッと心を撫で下ろしている今日この頃です。

創立当初の目指す方向とは、その時代と共に多少変化するも、青年部の心はいつの時代も変わらず、浪速らしい和気藹々の精神の下、青年

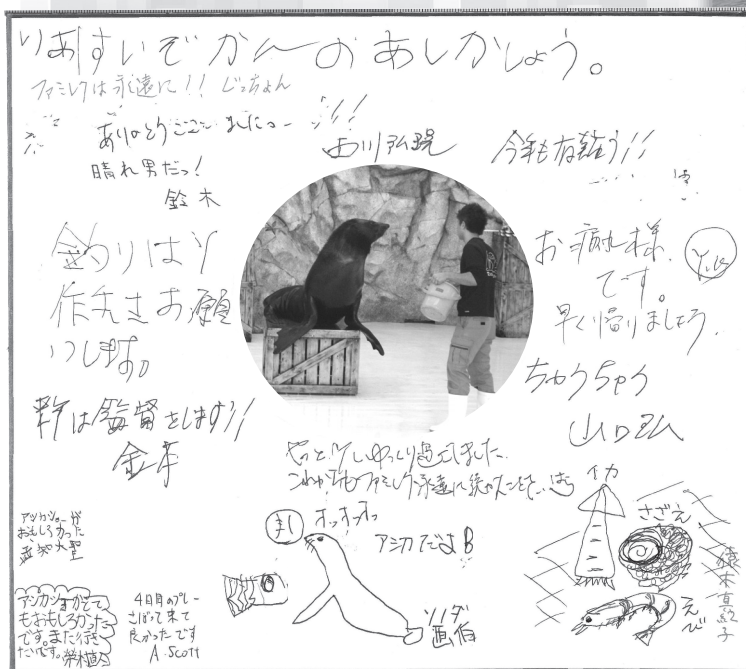
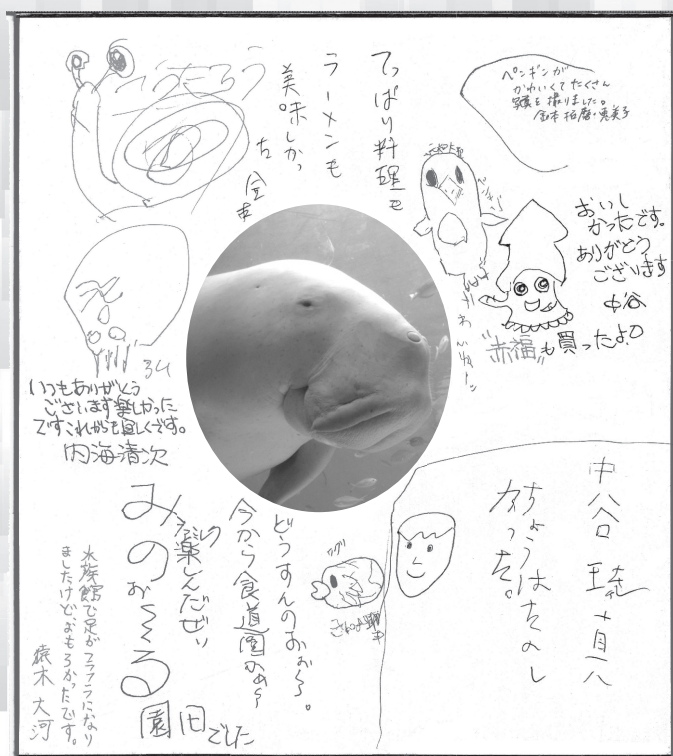
部の3本の矢（定期総会・ファミレク・なみせいだより）を基軸に、いつまでも何世代も（ファミレクに参加していたお子さん達がいずれ登録してなんてことも…）続くことを祈念して止みません。

さて、内海先生には、3期もの長きに渡り無理矢理こんな私に付合って戴き、無事引き継げましたこと、感謝に余りありますが、本当にお疲れ様でしたとご卒業おめでとうございました。

又、鈴木新青年部長には、部長拝命の打診を快く受けて戴き、総会でのウイットに富んだ挨拶を拝聴するにつけ安心してお任せし、今後の青年部の牽引を何卒宜しくお願い申し上げます。

最後に、未熟な私の青年部長時代を温かく支えて下さいました浪速支部先輩先生始め青年部OB先輩先生並びに青年部会員先生方々には、物心両面感謝しきれない程多くの宝物を頂戴した想いで、本当に有難う御座いました。





ファミリー参加レクリエーション

鳥羽方面

榮村直人(小5)

ぼくがいちばん、楽しかったのは鳥羽水族館でいろいろな魚をみたことです。その中でもピラニアやワニがちょっとこわかったです。

ほかにも、セイウチ笑がとてもおもしろかったです。セイウチは体重、約九百キログラムもあったのがびっくりしました。アシカショーもすごいと思いました。おどったりして行動がすばやかったです。

お昼ごはんの海せんのえびも、こりこりしていて、とても美味しかったです。

またきかいがあれば鳥羽まで行って、おいしいものをいっぱい食べて、鳥羽水族館にも行きたいです。

また、税理士さんのみなさんと来年も参加したいです。よろしく願いいたします。

今年はありがとうございました。



夫馬愛純(小2)

二階建てバスで鳥羽水族館に行きました。前からとても楽しみにしていました。二階建てバスは初めて乗りました。しかも二階の一番前に座れて、行きからウキウキしてきました。バスに乗っている時間が長くてバスの中ではずうっと景色を見ていました。

お昼に鳥羽に着くと、ご飯を食べに海鮮焼のお店に入りました。

ホタテや貝をあまり食べられなかったのが、お蕎麦を食べさせてもらいました。ご飯が終わるといよいよ待ちに待った水族館です。

水族館ではアシカショーやあざらしショー、またたくさんのお魚や海の生き物に出会いました。85本もあるタコや、ダイオウグソクムシと言う気持ち悪いダンゴムシの仲間もいました。でも一番楽しかったのはあざらしショーでした。ハーモニカを吹いているのがとてもかわいくて面白かつ

たです。

また来年行きたいです。



金本恵美子

今回初めて家族3人で参加させて頂きました。慣れない早起きは少し大変でしたが、お天気にも恵まれ当日は絶好の行楽日和。日差しの下では暑いくらいでした。

数年ぶりのバス旅行はとても楽しみでしたが、2歳10か月の息子が迷惑をかけないか心配でした。しかし、前の席のお兄ちゃん、お姉ちゃんをはじめ、皆さんに優しくして頂いたのがとても助かりました。頂いたお菓子やおもちゃのおみやげも大変喜んでいました。

道中のバスガイドさんのお話やクイズも楽しかったです。

昼食のてっぱり網焼き料理は見た目も豪華で、できたてアツアツの海鮮をお腹いっぱい頂けて大満足。本当に美味しかったです。

そして鳥羽水族館。息子が大喜び！と思いきや、大きな魚を見ると「怖いから次行こう」「怖いからお家帰ろう」とあまり見ませんでした。他にも様々な生き物を見て回りましたが息子のお気に入りにはペンギンでした。撮った写真で一番多いのは、ペンギンを見ている息子の写真。これも良い思い出となりました。

いつも主人がお世話になっている先生方や、そのご家族とも交流することができ、楽しい一日を過ごせました。どうもありがとうございました。



◀ 定期総会 ▶



第20回 青年部定期総会・意見交換会に参加して

古川 貴博

近畿税理士会浪速支部並びに青年部の皆さま、初めまして。新人会員の古川貴博と申します。平成27年9月18日に開催されました、青年部定期総会・意見交換会に参加させて頂いた感想を、この場をお借りしまして書かせて頂こうと思います。

この日の私の任務は、受付です。4時30分受付開始であったため、10分前には受付でスタンバイしておりました。重鎮の方々が続々とお見えになり、名前と顔を覚えている最中の私としては、ありがたい任務です。私も自分の会費を納めて…おっと、おつりが無いではありませんか。受付を仰せつかる身としては、おつりの準備は必須でした。次回頑張ります。

そうこうしているうちに、来賓の方々にも加わって頂き、定期総会が始まりました。檜垣孝司先生の司会の下、議事が滞りなく進められていきます。そして最大の山場である役員改選に議事が及びました。原部長に一任された新部長の人は、鈴木義教先生に決まりました。聞けば原部長こと原仁司先生は3期6年もの間、青年部長を務められたそうです。お疲れ様でした。そして新部長こと鈴木義教先生、これから2年間よろしくお願いします。

その後は6時から場所を移しての意見交換会に

も参加させて頂きました。ここでも私の任務は受付でした。席決めの為のカードを取って頂くのが役目でしたが、しっかりと役目を果たせたのでしょうか。少々心配ですが。

また会食のテーブルは、な・なんと深田節夫浪速税務署長・中谷裕之支部長と同じテーブルに着かせて頂きました。あまりの緊張に手が震える…かと思いきや、みなさま気さくで沢山笑わせて頂きました。有り難うございます。

ここでも歴代のOB先生をはじめ多くの方が壇上で挨拶をしておられました。皆さまのトークが非常に面白く、興味をもって聞かせて頂きました。有り難うございます。私もトークの練習を重ねて、いずれは諸先輩先生方の様に、濃い内容のなかにも笑いのある、心地よいトークが出来る様に勉強いたします。

そして、鈴木先生！リリーフなどと仰らずに権藤、権藤、雨、権藤の様に頑張って下さい。私も遠くから全力でご協力させて頂きます。

最後になりましたが、これからもよろしくお願い致します。



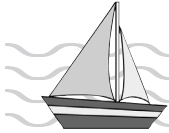
《ご寄付のお礼》

前第22号の本誌上におきまして当青年部運営のご寄付をお願いいたしましたところ、現在まで23名の先輩先生方を含め36名の皆様方より総計420,000円のご厚志を頂戴いたしました。ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

伝言板

《会員異動（前号編集以降）》

入 船／古 川 貴 博	元町1-12-8-803号 税理士法人ファーストオピニオン難波支店	☎6556-7681
横 沢 賢 介	恵美須東1-3-12 恵美須ハイツ301	☎090-5523-1436
山 本 哲 也	難波中1-13-8 言美ニッセイビル 竹田平八郎税理士事務所	☎6636-0882
夫 馬 竜 司	幸町2-3-14 ダイトービル508号	☎6568-2510
細 名 洋 平	元町2-2-12 飯栄ビル8階	☎6634-0345
平 井 賢 治	幸町2-3-14 ダイトービル303 マトリックス東京税理士法人 大阪支店	☎6599-9290
吉 田 卓 也	難波中1-6-8 イチエイ総合ビル4階 ベンチャーサポート税理士法人 難波オフィス	☎6630-1199
出 船／関 谷 俊 宏	(吹田支部へ)	
	波 間 将 吾 (堺支部へ)	



卒業！ お疲れ様でした



内 海 清 次

平成27年9月18日の浪速支部青年部の定期総会において、青年部を無事に卒業させていただきました内海でございます。

在籍中は、会員先生・OB先生並びに先輩先生方には大変お世話になりました、厚くお礼申し上げます。

私が青年部に入会させていただいたのは、平成7年の大野部長時代と記憶しております。当時は藤原伸彦先生の事務所に勤務しており、青年部活動には積極的に参加できる環境を作っていただき、ほとんどの行事に参加させていただきました。

時を超え、私自身も平成17年～18年に青年部長、19年～20年に直前部長、21年～本年まで監事という大役を長期間務めさせていただき、無事退任できてホッとしております。

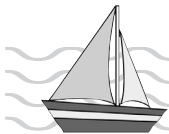
以前『青年部の役割』について考えたことがありました。

青年部規約3条【目的】

「当青年部は、その活動の拠点を同一地域内にあり、またその世代を同じくする会員相互間における資質の向上、並びに親睦を深めることにより、さらなる連帯を図ることを目的とする。」と記されています。

この目的を基本として、その時代に適したタイムリーな青年部活動の達成を今後とも宜しく願い申し上げます。

最後になりましたが、これからの青年部のますますのご発展と、ご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、卒業のご挨拶とさせていただきます。



入船！ 皆さん、よろしく



夫 馬 竜 司

今年4月に桜川にて開業をし、浪速支部青年部に入会を致しました夫馬竜司と申します。ちょうど11年、堺市内にある税理士法人での勤務を経てやって参りました。

浪速支部の行事で初めて参加致しましたのが6月の支部総会でした。開業後すぐで事務所経営もままならない状態で、また縁もゆかりもない浪速の地で右往左往している中、諸先生方に温かくお迎え頂いたことを本当に感謝しております。温かい支部だなあ、としみじみ感じた次第です。青年部でも、積極的に多数の行事へ参加したいと思っています。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



古 川 貴 博

はじめまして、昨年12月から近畿税理士会浪速支部でお世話になっております、古川貴博と申します。

浪速支部青年部にいつの間にか入会させて頂いてから、おそらく半年を過ぎ、多くの先輩の先生方のお蔭でようやく青年部の活動にも慣れてきたように思っております。今後は少しでも青年部の活動・行事に貢献できるように、積極的に参加して行こうと思っています。

私事ではございますが、先日初めての子供が生まれました。元気な男の子ですが、この息子が『将来は税理士になって浪速支部の青年部に入りたい』と言えるように、背中で語れる税理士になりたいと思っています。

最後になりましたが、まだまだ分からない事も多く、皆さまにご迷惑をおかけする事もあると思いますが、一生懸命頑張ります。何卒よろしくお願い致します。

冬季意見交換会に参加して

波 間 将 吾

平成26年12月19日、私が浪速支部青年部に入船して、2回目の冬季意見交換会が行われました。

前年は「参加します」と連絡しておきながら、急遽ドタキャン。今年こそは！と思いながら、道頓堀ホテルに到着したのは開演時間から1時間経過後…。

恐る恐る会場に入ると、お酒も入りスイッチオンの先輩先生方のスピーチが始まっており、ソロリソロリと席に着くなり、K先生から会費5,000円の徴収。10,000円をお渡しすると、おつり5,000円の代わりに10,000円の領収書が…コラ！（さすが、準備万端！）

とりあえず、ビールとマッコリに料理をひととおり食べ、落ち着いた後はN先生とO先生とでひたすら熱燗…。貴重なお話を肴に、私のタバコは開封したばかりだったのに、すでに後わずかとなっていました…。

そんな中、私がスピーチをする番がまわってきたので、平成27年4月より独立開業する事をご報告し、当面は妻から給料をもらいますとジョークを飛ばすとその後、N先生やT先生より叱咤激励を頂戴しました。すいません…しっかり独り立ちします！

その後は様々な催しが行われましたが、熱燗がぶ飲み状態だったのかほぼ記憶が残っていませんが、楽しく過ごさせていただきました。

冬季意見交換会をお世話して下さった先生方、本当にありがとうございました。

最後になりますが、私は平成27年3月31日をもって浪速支部青年部を出船いたしました。それまで諸先生方には貴重なお話を聞かせていただいたり、時には飲みに来ていただいたり大変お世話になりました。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。いつの日か、事務所を大きくして浪速支部に戻ってくることを夢見て頑張っていきます。

本当にありがとうございました。

ご 員 に ！ —私のお勧め—



・大かまど飯 寅福
・たちばな

長 井 和 彦

浪速支部の皆様、こんにちは。

私の事務所は、なんばパークスに隣接するマンションの19階ですので、お昼に良く行くレストランをご紹介します。

なんばパークスとナンバCITYには、たくさんのレストランがありますが、良い店となると中々ありません。その中で私のお気に入りをご紹介します。

まず、なんばパークス6階にある「大かまど飯 寅福」です。焼き魚等の一品料理の他に、写真(上)のような小鉢物の惣菜が食べ放題でついできます。ご飯も「炊きこみ・雑穀・白米」の三種類から選ぶことができ、食べ放題です。お腹一杯になりま

すし、ヘルシーです。その他「もりの屋」という仙台牛タンのお店もお勧めです。

ナンバCITYでは南館1階の「たちばな」が最高です。特に写真(下)の「二段重」は品数豊富で、880円とお値段も手頃です。ただ、お昼11時30分を過ぎると、売り切れになり、店も行列ができます。この店は、魚がおいしく、特に鮭が絶品です。夜も6時を過ぎると満員になりますので、要予約です。

一度行って見られてはいかがでしょうか。

次回は鳥野佳子先生よろしくお願いします。



平成26年度 青年部活動だより

平成26年8月1日 ～ 平成27年7月31日

I 役員会開催関係

- H26. 8.18
「定期総会・意見交換会」の第1回打合せ アサヒスーパードライ 出席者12名
- H26. 9.11
「定期総会・意見交換会」の第2回打合せ 食道園 出席者11名
- H26.12.12
「冬季意見交換会」の第1回打合せ 蓬莱パンちゃん 出席者 7 名

II 活 動 関 係

- H26. 9.19
「第19回定期総会・意見交換会」開催 道頓堀ホテル 出席者28名
- H26.10.16
「ファミリー参加レクリエーション」最終打合せ グラマラスクロス 出席者 8 名
- H26.10.25
「ファミリー参加レクリエーション」開催 伊賀忍者屋敷・青蓮寺湖他 出席者34名
- H26.11. 5
「なみせいだより」第22号 編集会議 グラマラスクロス 出席者 8 名
- H26.11.17
「なみせいだより」第22号 最終校正 御膳火鍋 出席者 9 名
- H26.11.28
「なみせいだより」第22号 発送準備 原仁一事務所 出席者 5 名
- H26.12. 1
「なみせいだより」第22号 発刊
- H26.12.19
「冬季意見交換会」開催 道頓堀ホテル 出席者28名
- H27. 2.12
「ファミリー参加レクリエーション」第1回打合せ たちばな 出席者11名
- H27. 6.25
「ファミリー参加レクリエーション」第2回打合せ 堀江燈花 出席者 8 名

* 編 集 後 記 *

今年もソフトバンクホークスの優勝により日本シリーズの幕が下りました。ホークスファンの皆様におかれましてはおめでとうございます。

さて、来年のセリーグに目を向けると監督が全て40歳台となっており、私と同世代が選手としてではなく監督として試合に参加していくこととなります。

監督ともなると短期の結果・成績と長期の育成のバランスを図ることが求められるわけで、私のようなまだまだメインがプレーヤーである人間にとっては中々にハードルの高いミッションだと思いつつ、同世代監督達がどのように手腕を発揮してくれるのか、正座して見守りたいと思います。
(徳山 秀範)